

# Cisco Wireless リリース 8.8.120.0/8.8.125.0 向け Cisco Wireless Controller および Lightweight アクセス ポイント リリース ノート

初版：2019 年 3 月 29 日

最終更新：2019 年 7 月 2 日

## リリース ノート について

このリリース ノートでは、このリリースの新機能と変更点、このリリースへのアップグレード手順、およびこのリリースの未解決の不具合と解決済みの不具合について説明します。このマニュアル内では、特に記載されていない限り、シスコ ワイヤレス コントローラをコントローラと呼び、シスコの中央管理型アクセス ポイントをアクセス ポイントまたは AP と呼びます。

### コンテンツのハブ

最新の製品マニュアル ポータルの [コンテンツ ハブ](#) を参照してください。ここでは、ファセット検索を使用して最も関連性の高いコンテンツを検索したり、カスタマイズした PDF を参照していつでも参照したり、コンテキストベースの推奨事項を活用したりすることができます。

パーソナライズされたドキュメントエクスペリエンスを実現するには、<https://content.cisco.com/> のコンテンツ ハブから開始してください。

コンテンツ ハブでの体験のフィードバックをお送りください。

## マニュアルの変更履歴

表 1: マニュアルの変更履歴

変更日	変更の詳細
2019 年 7 月 2 日	リリース 8.8.125.0 について記載されました <ul style="list-style-type: none"><li>未解決の不具合が更新されました</li><li>解決済みの不具合が更新されました</li></ul>

## サポート対象のシスコ ワイヤレス コントローラ プラットフォーム

このリリースでは、次のシスコ ワイヤレス コントローラ プラットフォームがサポートされません。

- Cisco 3504 ワイヤレス コントローラ
- Cisco 5520 ワイヤレス コントローラ
- Cisco 8540 ワイヤレス コントローラ
- 次のプラットフォームの Cisco Virtual Wireless Controller (vWLC) :
  - VMware vSphere Hypervisor (ESXi) バージョン 5.x および 6.x
  - Microsoft Server 2012 以降のバージョンの Hyper-v (リリース 8.4 で導入されたサポート)
  - カーネルベース仮想マシン (KVM) (リリース 8.1 で導入されたサポート。KVM を導入した後、リリース 8.1 より前のシスコ ワイヤレス リリースにダウンロードしないことをお勧めします)
- Cisco 3504 WLC、Cisco 5520 WLC、および Cisco 8540 WLC のハイ アベイラビリティを実現するシスコ ワイヤレス コントローラ。
- Cisco Mobility Express ソリューション

## サポート対象のシスコ アクセス ポイント プラットフォーム

このリリースでは、次のシスコ AP プラットフォームがサポートされます。

- Cisco Aironet 700 シリーズ アクセス ポイント
- Cisco Aironet 700W シリーズ アクセス ポイント
- Cisco AP803 統合アクセス ポイント
- Cisco 1100、1101、および 1109 サービス統合型ルータでの統合アクセス ポイント
- Cisco Aironet 1700 シリーズ アクセス ポイント
- Cisco Aironet 1800 シリーズ アクセス ポイント
- Cisco Aironet 1810 シリーズ OfficeExtend アクセス ポイント
- Cisco Aironet 1810W シリーズ アクセス ポイント
- Cisco Aironet 1815 シリーズ アクセス ポイント
- Cisco Aironet 1830 シリーズ アクセス ポイント
- Cisco Aironet 1850 シリーズ アクセス ポイント

- Cisco Aironet 2700 シリーズ アクセス ポイント
- Cisco Aironet 2800 シリーズ アクセス ポイント
- Cisco Aironet 3700 シリーズ アクセス ポイント
- Cisco Aironet 3800 シリーズ アクセス ポイント
- Cisco Aironet 4800 シリーズ アクセス ポイント
- Cisco ASA 5506W-AP702
- Cisco Aironet 1530 シリーズ アクセス ポイント
- Cisco Aironet 1540 シリーズ アクセス ポイント
- Cisco Aironet 1560 シリーズ アクセス ポイント
- Cisco Aironet 1570 シリーズ アクセス ポイント
- Cisco Industrial Wireless 3700 シリーズ アクセス ポイント



- (注)
- Cisco AP803 は、Cisco 800 シリーズ サービス統合型ルータ (ISR) 上の統合アクセス ポイントモジュールです。AP803 Cisco ISR の最小在庫管理単位 (Sku) の詳細については、次を参照してください。  
<http://www.cisco.com/c/en/us/products/routers/800-series-routers/brochure-listing.html>。
  - Cisco 1100 ISR の統合アクセス ポイントの詳細については、製品データ シートを参照してください。  
<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/routers/1000-series-integrated-services-routers-isr/datasheet-c78-739512.html>。

特定のシスコアクセス ポイントモジュールをサポートしているシスコワイヤレスソフトウェアリリースの詳細については、『Cisco Wireless Solutions Software Compatibility Matrix』ドキュメントの「[Software Release Support for Specific Access Point Modules](#)」セクションを参照してください。ドキュメント。

## リリース 8.8.125.0 の新機能

今回のリリースでは、新機能は導入されていません。このリリースにおけるアップデートの詳細については、本ドキュメントの不具合のセクションを参照してください。



(注) シスコワイヤレスリリース8.8の公開ドキュメントの全リストについては、ドキュメントロードマップを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/wireless/doc-roadmap/doc-roadmap-release-88.html>

## リリースの新機能 8.8.120.0

このセクションでは、このリリースで導入された新機能および拡張機能の概要を簡単に説明します。



(注) シスコワイヤレスリリース8.8の公開ドキュメントの全リストについては、ドキュメントロードマップを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/wireless/doc-roadmap/doc-roadmap-release-88.html>

## シスコ ワイヤレス LAN ソリューション向け -P ドメインのサポート

シスコ ワイヤレス LAN ソリューションは、日本向けの -P ドメインをサポートしています。

現在承認されているドメインと規制ドメインについては、<https://www.cisco.com/c/dam/assets/prod/wireless/wireless-compliance-tool/index.html>



**注意** 「Cisco 3802P-Q 日本向けドメインのアクセスポイントが、8.8.111.0 または 8.8.120.0 リリースソフトウェアを実行している Cisco コントローラに参加できない」を参照してください。詳細については、[CSCvp05117](#) を参照してください。この件についてサポートが必要な場合は、Cisco Technical Assistance Center (TAC) にお問い合わせください。

## Bluetooth Low Energy (BLE) USB ドングル

このリリースに付属する Cisco Bluetooth Low Energy (BLE) USB ドングルは、BLE 無線機能を内蔵していない Cisco Wave 2 AP 向けに設計されました。

詳細については、『*Cisco Wireless Controller Configuration Guide*』の「[Cisco Bluetooth Low Energy USB Dongle](#)」のセクションを参照してください。

## Cisco Wave 2 アクセス ポイントでのワークグループブリッジ (WGB) のサポート

このリリースでは、Cisco Wave 2 AP をワークグループブリッジとして機能させることができます。次の Wave 2 AP は、WGB モードをサポートしています。

- Cisco Aironet 2800 シリーズ アクセス ポイント

- Cisco Aironet 3800 シリーズ アクセス ポイント
- Cisco Aironet 1560 シリーズ アクセス ポイント

詳細については、『Cisco Wireless Controller Configuration Guide』の「Cisco Wave 2 Access Points as Workgroup Bridges」のセクションを参照してください。

## ソフトウェア リリースのタイプと推奨事項

表 2: リリース タイプ

リリース タイプ	説明	利点
メンテナンス展開 (MD)	<p>バグ修正のサポートと継続的なソフトウェア メンテナンスを提供するソフトウェア リリース。これらのリリースは、メンテナンス展開 (MD) として分類されます。</p> <p>これらのリリースは、継続的なソフトウェア メンテナンスを含む長寿命リリースです。</p>	定期的なメンテナンス リリース (MR) による安定性と長期のサポート期間を提供するソフトウェア リリースを提供します。
早期展開 (ED)	<p>バグ修正に加えて、新機能と新しいハードウェア プラットフォームのサポートを提供するソフトウェア リリース。これらのリリースは、早期導入 (ED) として分類されます。</p> <p>これらのリリースは短寿命リリースです。</p>	最新の機能と新しいハードウェア プラットフォームまたはモジュールを導入することができます。

リリースの詳細な推奨事項については、次の場所にある『Guidelines for Cisco Wireless Software Release Migration Bulletin』を参照してください。

<http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/wireless/8500-series-wireless-controllers/bulletin-c25-730741.html>

表 3: シスコ ワイヤレス リリースのアップグレードパス 8.8.x

現在のソフトウェア リリース	リリースへのアップグレードパス 8.8.x
8.2.x	8.5.x リリースにアップグレードしてから、リリース 8.8.x にアップグレードする必要があります。

現在のソフトウェア リリース	リリースへのアップグレードパス 8.8.x
8.3.x	8.5.x リリースにアップグレードしてから、リリース 8.8.x にアップグレードする必要があります。
8.4.x	8.5.x リリースにアップグレードしてから、リリース 8.8.x にアップグレードする必要があります。
8.5.x	リリース 8.8.x に直接アップグレードできます。
8.6.x	リリース 8.8.x に直接アップグレードできます。
8.7.x	リリース 8.8.x に直接アップグレードできます。

## シスコワイヤレス リリースのアップグレード

ここでは、シスコワイヤレス リリースをアップグレードする際の注意事項と制限事項およびアップグレード手順について説明します。



**注意** このリリースにアップグレードする前に、次のドキュメントを参照して、Cisco Wave 1 AP フラッシュに関連するさまざまな問題とそれらに対処するためのソリューションについて理解しておくことを推奨します。

- フィールド通知 : <https://www.cisco.com/c/en/us/support/docs/field-notices/703/fn70330.html>
- さまざまな AP-IOS フラッシュの破損問題について : <https://www.cisco.com/c/en/us/support/docs/wireless-mobility/wireless-lan-wlan/213317-understanding-various-ap-ios-flash-corru.html>

### 注意事項と制約事項

- RC4 または 3DES 暗号化タイプを必要とするレガシークライアントは、ローカル EAP 認証ではサポートされません。
- リリース 8.8.x からリリース 8.7 にダウングレードすると、FlexConnect IPv6 ACL が FlexConnect グループ内に表示されます。
- *default-class* が設定された AVC プロファイルがある場合、リリース 8.8.x から以前のリリースにダウングレードすると、*default-class* 設定はコントローラで保持されますが、この設定は以前のリリースではサポートされません。

- リリース 8.8.x からリリース 8.6.101.0 にダウングレードする場合、また Wave 2 AP が Flex + ブリッジモードの場合は、ダウングレードを実行する前に、Wave 2 AP がブリッジモードに変更されていることを確認してください。変更されていないと、ダウングレードプロセス後、AP が正しく設定されません。
- リリース 8.0.140.0 または 8.0.15x.0 から以降のリリースにアップグレードするときに、複数国番号機能も設定している場合、アップグレード後にこの機能の設定は破損します。詳細については、[CSCve41740](#) を参照してください。
- Cisco AP に新しいソフトウェアをダウンロードした後、Cisco AP がアップグレードイメージの状態では停止する場合があります。このようなシナリオでは、コントローラを強制的に再起動して新しいコントローラソフトウェアイメージをダウンロードするか、新しいコントローラソフトウェアイメージのダウンロード後にコントローラを再起動する必要がある場合があります **reset system forced** コマンドを入力して、コントローラを強制的にリブートします。
- マルチキャストおよび IP アドレスの検証により、コントローラから一部の古い設定をダウンロードすることはできません。グローバルマルチキャストおよびマルチキャストモードのプラットフォームサポートの詳細については、『Cisco Wireless Controller Configuration Guide』の「Restrictions on Configuring Multicast Mode」の項を参照してください。
- クライアントが HTTP 要求を送信すると、コントローラはその要求を代行受信してログインページにリダイレクトします。コントローラによって代行受信された HTTP GET 要求が 2000 バイトを超えている場合、コントローラはそのパケットをドロップします。この制限に対処するために使用できる機能拡張については、不具合 ID [CSCuy81133](#) を参照してください。
- あるリリースから以前のリリースにダウングレードするときには、現在のリリースの設定が失われるおそれがあります。回避策として、バックアップサーバに保存されている以前のコントローラ設定ファイルをリロードするか、コントローラを再設定する方法があります。
- 中間のリリースにコントローラをアップグレードする場合は、コントローラに関連付けられているすべての AP を中間リリースにアップグレードしてから最新のコントローラソフトウェアをインストールしてください。大規模なネットワークでは、各 AP でソフトウェアをダウンロードするのに多少時間がかかる場合があります。
- FIPS が有効な場合でも、コントローラソフトウェアの新しいリリースへのアップグレードや、旧リリースへのダウングレードは実行できます。
- 最新のソフトウェアリリースにアップグレードすると、コントローラにアソシエートされている AP のソフトウェアも自動的にアップグレードされます。AP がソフトウェアをロードしている場合、アクセスポイントの各 LED は連続して点滅します。
- コントローラでは、標準の SNMP MIB ファイルがサポートされています。MIB は Cisco.com のソフトウェアのダウンロードページからダウンロードできます。
- コントローラソフトウェアは、工場ですべてのコントローラにインストールされており、リリースのアップグレード後や、AP がコントローラに参加したときには、AP に自動的にダウン

ロードされます。運用上の利点を最大限活用するために、利用可能な最新のソフトウェアバージョンをインストールすることを推奨します。

- ソフトウェアのアップグレードに TFTP、HTTP、FTP、または SFTP サーバが使用できることを確認します。サーバをセットアップするときには、次のガイドラインに従ってください。
  - TFTP サーバで、コントローラソフトウェアリリースよりも大きなサイズのファイルがサポートされていることを確認します。このサイズのファイルをサポートする TFTP サーバには、`tftpd32` や Cisco Prime Infrastructure 内の TFTP サーバがあります。コントローラソフトウェアイメージをダウンロードするときに TFTP サーバでこのサイズのファイルがサポートされていないと、次のエラーメッセージが表示されます。

```
[TFTP failure while storing in flash]
```

- ディストリビューションシステム ネットワーク ポートを経由してアップグレードする場合、ディストリビューションシステムポートはルーティング可能であるため、TFTP サーバまたは FTP サーバは、同じサブネット上にあっても別のサブネット上にあってもかまいません。
- コントローラのブートローダには、アクティブなプライマリ イメージとバックアップ イメージのコピーが保存されています。プライマリ イメージが破損した場合は、バックアップ イメージを使用してブートローダを起動させることができます。

バックアップ イメージが保存されている状態で、リブートの前に [Boot Options] メニューで [Option 2: Run Backup Image] を選択し、バックアップ イメージから起動されるようにします。次に、動作することが判明しているイメージでアップグレードを行い、コントローラをリブートします。

- 管理インターフェイスで NAT が有効になっている場合に、Control and Provisioning of Wireless Access Points (CAPWAP) ディスカバリ応答で送信されるアドレスを制御するには、次のコマンドを使用します。

```
config network ap-discovery nat-ip-only {enable | disable}
```

コマンドの詳細は次のとおりです。

**enable** : NAT IP の使用をディスカバリ応答でのみイネーブルにします。これはデフォルトです。このコマンドは、すべての AP が NAT ゲートウェイの外にある場合に使用します。

**disable** : ディスカバリ応答での NAT IP および非 NAT IP の両方の使用をイネーブルにします。このコマンドは、AP が NAT ゲートウェイの内部および外部にある場合に使用します。たとえば、ローカルモードの AP と OfficeExtend AP が同じコントローラにある場合です。





---

(注) AP が孤立するのを防ぐには、**config network ap-discovery nat-ip-only** コマンドで **disable** オプションを使用する前に、AP のリンク遅延を無効にする必要があります (有効にされている場合)。AP のリンク遅延を無効にするには、**config ap link-latency disable all** コマンドを使用します。

---

- アップグレードプロセス中は、コントローラもいずれの AP も電源をオフにしないでください。電源をオフにすると、ソフトウェアイメージが破損する可能性があります。多数の AP が設定されたコントローラをアップグレードする場合、ネットワークのサイズによっては最大 30 分かかる場合があります。ただし、同時にアップグレードされる AP 数が増加したため、アップグレードの時間が大幅に短縮されました。AP の電源は入れたままにしておく必要があります。また、アップグレード時にコントローラをリセットしてはなりません。
- コントローラで次の操作を実行した後は、変更を反映させるためにコントローラを再起動する必要があります。
  - LAG を有効または無効にします。
  - 証明書に関する機能の有効化 (HTTPS や Web 認証など)
  - 新しいライセンスの追加、または既存のライセンスの変更



---

(注) 使用権ライセンスを使用している場合、再起動は必要ありません。

---

- ライセンスの優先度を上げます。
  - HA を有効にします。
  - SSL 証明書をインストールします。
  - データベース サイズを設定します。
  - ベンダーデバイス証明書をインストールします。
  - CA 証明書をダウンロードします。
  - 設定ファイルをアップロードします。
  - Web 認証証明書をインストールします。
  - 管理インターフェイスまたは仮想インターフェイスに変更を加えます。
- 
- リリース 8.3 以降では、バックアップする設定ファイルに特殊文字 (<または>) が含まれていないことを確認します。いずれかの特殊文字が含まれている場合、バックアップした設定ファイルのダウンロードが失敗します。

## シスコワイヤレスソフトウェアのアップグレード (GUI)

### 手順

- ステップ 1** コントローラの設定ファイルをサーバにアップロードして設定ファイルをバックアップします。
- (注) コントローラソフトウェアをアップグレードする前に、コントローラの設定ファイルをバックアップしておくことを強く推奨します。
- ステップ 2** 次の手順に従って、コントローラソフトウェアを入手します。
- ソフトウェアダウンロードポータル (<https://software.cisco.com/download/home>) を参照します。
  - コントローラモデルを検索します。
  - [Wireless LAN Controller Software] をクリックします。
  - ソフトウェアリリースには、ダウンロードするリリースを判断する際に役立つように、次のようなラベルが付いています。コントローラソフトウェアリリース番号をクリックします。
    - [Early Deployment (ED)] : これらのソフトウェアリリースには、バグ修正ファイルだけでなく、新機能および新しいハードウェアプラットフォームサポートが付属しています。
    - [Maintenance Deployment (MD)] : これらのソフトウェアリリースには、バグ修正ファイルおよび現時点のソフトウェアメンテナンスが付属しています。
    - [Deferred (DF)] : これらは延期されたソフトウェアリリースです。アップグレードしたリリースに移行することを推奨します。
  - ファイル名 *<filename.aes>* をクリックします。
  - [Download] をクリックします。
  - シスコのエンドユーザソフトウェアのライセンス契約を読み、[Agree] をクリックします。
  - お使いのハードドライブにファイルを保存します。
  - ステップ *a* から *h* を繰り返して、他のファイルをダウンロードします。
- ステップ 3** コントローラソフトウェアのファイル *<filename.aes>* を TFTP、FTP、または SFTP サーバのデフォルトディレクトリにコピーします。
- ステップ 4** (任意) コントローラ 802.11 ネットワークを無効にします。
- (注) 使用率の高いネットワークやコントローラ、または小規模なコントローラプラットフォームでは、予防措置として 802.11 ネットワークを無効にすることをお勧めします。
- ステップ 5** [Commands] > [Download File] の順に選択して [Download File to Controller] ページを開きます。
- ステップ 6** [File Type] ドロップダウンリストから、[Code] を選択します。

- ステップ 7** [Transfer Mode] ドロップダウンリストから、[TFTP]、[FTP]、または [SFTP] を選択します。
- ステップ 8** [IP Address] フィールドに、TFTP、FTP、または SFTP サーバの IP アドレスを入力します。
- ステップ 9** TFTP サーバを使用している場合は、[Maximum Retries] フィールドの 10 回の再試行、および [Timeout] テキスト フィールドの 6 秒というデフォルト値は、調整しなくても適切に機能します。ただし、必要に応じてこれらの値は変更できます。値を変更するには、TFTP サーバがソフトウェアのダウンロードを試行する最大回数を [Maximum Retries] フィールドに、ソフトウェアのダウンロードを試行する時間の合計（秒単位）を [Timeout] フィールドに入力します。
- ステップ 10** [File Path] フィールドに、ソフトウェアのディレクトリパスを入力します。
- ステップ 11** [File Name] フィールドに、ソフトウェア ファイルの名前 <filename.aes> を入力します。
- ステップ 12** FTP サーバを使用している場合は、次の手順に従います。
- [Server Login Username] フィールドに、FTP サーバにログインするためのユーザ名を入力します。
  - [Server Login Password] フィールドに、FTP サーバにログインするためのパスワードを入力します。
  - [Server Port Number] フィールドに、FTP サーバ上のダウンロードが行われるポート番号を入力します。デフォルト値は 21 です。
- ステップ 13** [Download] をクリックして、ソフトウェアをコントローラにダウンロードします。  
ダウンロードのステータスを示すメッセージが表示されます。  
(注) 両方のイメージで [File Type] に [Code] を選択していることを確認します。
- ステップ 14** ダウンロードの完了後、[Reboot] をクリックします。
- ステップ 15** 変更を保存するように求めるプロンプトが表示されたら、[Save and Reboot] をクリックします。
- ステップ 16** [OK] をクリックし、変更内容を確定してコントローラをリブートします。
- ステップ 17** 802.11 ネットワークを無効にした場合は、再度有効にします。
- ステップ 18** (任意) コントローラにコントローラ ソフトウェアがインストールされたことを確認するには、コントローラ GUI の [Monitor] をクリックして、[Controller Summary] の下の [Software Version] フィールドを確認します。

## 5520 および 8540 コントローラの CIMC ユーティリティのアップグレード

AIR-CT5520-K9 および AIR-CT8540-K9 コントローラ モデルは、それぞれ Cisco UCS サーバ C シリーズの C220 および C240 M4 に基づいています。これらのコントローラ モデルには、電源、メモリ、ディスク、ファン、温度などの低レベルの物理パーツを編集またはモニタしたり、コントローラへのリモート コンソール アクセスを提供できる CIMC ユーティリティがあります。

CIMC ユーティリティを、これらのコントローラで使用することが認定されているバージョン 3.0(4d)にアップグレードすることをお勧めします。古いバージョンの CIMC がインストールされているコントローラは、FlexFlash にアクセスできずに再起動する可能性があります。その結果、製造元の証明書が使用できなくなり、SSH および HTTPS 接続に失敗し、アクセスポイントが参加できなくなります。CSCvo33873 を参照してください。

CIMC 3.0(4d) イメージは、次の場所で入手できます。

表 4: CIMC ユーティリティのソフトウェアイメージ情報

コントローラ	CIMC ユーティリティのソフトウェアイメージをダウンロードするためのリンク
Cisco 5520 ワイヤレス コントローラ	<a href="https://software.cisco.com/download/home/286281345/type/283850974/release/3.0%25284d%2529">https://software.cisco.com/download/home/286281345/type/283850974/release/3.0%25284d%2529</a>
Cisco 8540 ワイヤレス コントローラ	<a href="https://software.cisco.com/download/home/286281356/type/283850974/release/3.0%25284d%2529">https://software.cisco.com/download/home/286281356/type/283850974/release/3.0%25284d%2529</a>

CIMC ユーティリティのアップグレードの詳細については、『Cisco Host Upgrade Utility 3.0 User Guide』の「Updating the Firmware on Cisco UCS C-Series Servers」の章を参照してください。

[https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified\\_computing/ucs/c/sw/lomug/2-0-x/3\\_0/b\\_huu\\_3\\_0\\_1/b\\_huu\\_2\\_0\\_13\\_chapter\\_011.html](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/sw/lomug/2-0-x/3_0/b_huu_3_0_1/b_huu_2_0_13_chapter_011.html)

#### [Update All] オプションを使用したファームウェアの更新

ここでは、Cisco 5520 または 8540 コントローラで CIMC ユーティリティを使用する場合について詳しく説明します。ソフトウェアおよび UCS シャーシの一般的な情報については、以下のサイトにある『Release Notes for Cisco UCS C-Series Software, Release 3.0(4)』を参照してください。

[https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified\\_computing/ucs/release/notes/b\\_UCS\\_C-Series\\_Release\\_Notes\\_3\\_0\\_4.html](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/release/notes/b_UCS_C-Series_Release_Notes_3_0_4.html)

表 5: リリース 3.0(4d) で未解決の不具合

警告 ID	説明
CSCvj80941	CIMC を 3.04d にアップグレードした後、電源をリセットした後のみ UCS ベースのコントローラが起動します。
CSCvj80915	コントローラから設定されたユーザ名とパスワードを使用して CIMC GUI にログインできません。

表 6: リリース 3.0(4d) で解決済みの不具合

警告 ID	説明
<a href="#">CSCvd86049</a>	<p><b>症状:</b> システム イベント ログ (SEL) で PROCHOT、MEMHOT、およびDMI タイムアウト関連イベントが報告されている場合、OS の動作中にシステムが稼働を停止したり、再起動したりします。</p> <p><b>条件:</b> C220-M4 または C240-M4</p> <p><b>回避策:</b> 回避策はありません。</p> <p>このバグ修正によって、ASPM (アクティブ電源状態管理) のデフォルトの BIOS オプションが「L1 only」から「Disabled」に変更され、ASPM 設定を変更できなくなります。この変更は、システムの安定性を向上させ、一部のシステムクラッシュシナリオを解消するために行われました。</p>
<a href="#">CSCvf78458</a>	<p><b>症状:</b> システム イベント ログ (SEL) で PROCHOT、MEMHOT、およびDMI タイムアウト関連イベントが報告されている場合、OS の動作中にシステムが稼働を停止したり、再起動したりします。</p> <p><b>条件:</b> C220-M4 または C240-M4</p> <p><b>回避策:</b> 回避策はありません。</p> <p>このバグ修正により、BIOS オプションの「Package C-State limit」のデフォルト値が C6 Retention から C0/C1 に変更され、システムの安定性が向上し、一部のクラッシュシナリオが解消されます。</p> <p>アップグレードが完了したら、BIOS 設定をデフォルトにリセットするか、「Package C-State limit」を手動で C0/C1 に変更します。</p>

## 他のクライアントとの相互運用性

このセクションでは、コントローラ ソフトウェアと他のクライアント デバイスとの相互運用性について説明します。

次の表では、クライアント デバイスのテストで使用する設定について説明します。

表 7: 相互運用性のテストベッド設定

ハードウェアまたはソフトウェアパラメータ	ハードウェアまたはソフトウェア設定タイプ
リリース	8.8. x.
シスコ ワイヤレス コントローラ	Cisco 5520 ワイヤレス コントローラ
アクセス ポイント	AIR-CAP3802E-B-K9、AIR-AP1852E-B-K9
無線機	802.11ac、802.11a、802.11g、802.11n (2.4 GHz または 5 GHz)
セキュリティ	Open、PSK (WPA-TKIP-WPA2-AES)、802.1X (WPA-TKIP-WPA2-AES) (EAP-FAST、EAP-TLS)
RADIUS	Cisco ACS 5.3、Cisco ISE 2.2、Cisco ISE 2.3
テストのタイプ	2つの AP 間の接続、トラフィック (ICMP)、およびローミング

次の表に、テストが実施されたクライアントタイプを示します。クライアントタイプには、ラップトップ、ハンドヘルドデバイス、電話機、プリンタなどが含まれます。

表 8: クライアントタイプ

クライアントのタイプおよび名前	ドライバ/ソフトウェアバージョン
ラップトップ	
Acer Aspire 15 Windows 8 Home	Qc Atheros Qca9377 11.0.0.492
Acer Aspire E15 Windows 8	Qc Atheros Qca9377 15.1.1.1
Acer Aspire E 15 Windows 8.1	QC Atheros Qca9377 11.0.0.492
Acer Aspire E15 Windows 8.1 Pro	Qc Atheros Qca9377 11.0.0.492
Dell Inspiron 15 7569 Windows 10 Home	Ntel Ac 3165 18.32.0.5
Dell Latitude 6430 Windows 8.1 Pro	Intel 6205w8 15.16.0.2
Dell Latitude E5430 Windows 7	Intel Centrino N 6205 15.17.0.1
Dell Latitude E5450 Windows 7 Professional	Intel 7260 18.33.6.2
Dell Latitude E5540 Windows 7	Intel Dualband Ac7260 1.566.0.0
Dell Latitude E6430 Windows 7 Professional	Intel Centrino Ultn6300 15.9.2.1
Dell Latitude E6430 Windows 7 Professional	Intel 6250 15.11.0.7
Dell Latitude E6430 Windows 7 Professional	Intel 3160 6.30.223.215
Dell Latitude E7450 Windows 7 Professional	Broadcom 1560 15.1.1.1

クライアントのタイプおよび名前	ドライバ/ソフトウェアバージョン
Dell Latitude Windows 8.1 Pro	Intel Ac7260 18.33.3.2
Fujitsu Lifebook E556 Windows 10 Pro	Intel 8260 11.0.0.492
Lenovo Yoga 460 Windows 10 Pro	Intel Ac8260 19.1.0.4
Macbook Air Mac OS Sierra 10.12.3	Broadcom Bcm43xx 1.0 6.30.225.29.1
Macbook Air Mac OS Sierra 10.12.6	Broadcom Bcm43xx 1.0 7.21.171.68.1a4
Macbook Air OS X Yosemite (10.10.5)	Broadcom Bcm43xx 1.0 7.15.166.24.3
Macbook Mac OS Sierra 10.12 ベータ版	Broadcom Bcm43xx 1.0 7.21.149.34.1a7
Macbook Air Mac OS Sierra 10.12.4	Broadcom Bcm43xx 1.0 7.21.171.68.1a4
Macbook Pro OS X 10.8.5	Broadcom Bcm43xx 1.0 5.106.98.100.17
Macbook Air Mac OS Sierra 10.12.3	Broadcom Bcm43xx 1.0 7.15.166.24.3
タブレット	
Apple iPad	iOS 9.3.1
Apple iPad mini	iOS 12.0
Apple iPad mini 2	iOS 10.3.1
Apple iPad Air	iOS 10.1.1
Apple iPad Air 2	iOS 10.2.1
携帯電話	
Apple iPhone 4S	iOS 8.0
Apple iPhone 5	iOS 10.3.1
Apple iPhone 5C	iOS 9.3.2
Apple iPhone 6 Plus	iOS 12.0
Apple iPhone SE	iOS 10.3.1
AT100	Toshiba Android 4.0.4
Cisco 7925G-EX	CP7925G-1.4.8.4.LOADS
Cisco 7926G	CP7925G-1.4.8.4.LOADS
Cisco 8821	sip 8821.11-0-4-14
ET1	Android バージョン 2.3.4
ET5	Android 5.1.1
LG-D855	LG Android 5.0
Mediapad X1 7.0	Huawei Android 4.4.2
Moto X (第2世代)	Motorola Android 5.0

クライアントのタイプおよび名前	ドライバソフトウェアバージョン
One Plus One	One Plus Android 4.3
One Plus Three	One Plus Android 6.0.1
Samsung Galaxy S4	Samsung Android 4.2.2
Samsung Galaxy S4	Samsung Android 5.0.1
Samsung Galaxy S6	Samsung Android 7.0
Samsung Galaxy S6	Samsung Android 6.0.1
Samsung Galaxy S8	Samsung Android 7.0
Samsung Tab Pro	Samsung Android 4.4.2
SM-P600	Samsung Android 4.4.2
SM-T520	Samsung Android 4.4.2
TC510K	Zebra Android 6.0.1
TC8000	Zebra Android 4.4.3
8742	Spectralink Android 5.1.1
8744	Spectralink Android 5.1.1 2.5.0

## Cisco WLC プラットフォームでサポートされていない主要機能

このセクションでは、各種Cisco WLCプラットフォームでサポートされていない機能を示します。



- (注) 統合アクセス環境で AireOS コードを実行する Cisco WLC を使用する場合、高可用性クライアント SSO およびネイティブ IPv6 はサポートされません。

## Cisco 3504 WLC でサポートされていない主機能

- Cisco WLAN Express セットアップの OTA プロビジョニング
- 統合アクセス モードのモビリティ コントローラ機能
- VPN 終端 (IPSec、L2TP など)

## Cisco 5520 WLC および 8540 WLC でサポートされていない主要機能

- 内部 DHCP サーバ
- 統合アクセス モードのモビリティ コントローラ機能



- VPN 終端 (IPSec および L2TP など)
- インターフェイス上でのフラグメントされた ping

## Cisco Virtual WLC でサポートされない主要機能

- Cisco Umbrella
- SD-Access
- ドメインベースの ACL
- 内部 DHCP サーバ
- Cisco TrustSec
- ローカル モードのアクセス ポイント
- モビリティまたはゲスト アンカーのロール
- 有線ゲスト
- マルチキャスト



---

(注) FlexConnect でローカルにスイッチングされるマルチキャストトラフィックは、同じ VLAN 上の有線およびワイヤレスの両方で透過的にブリッジングされます。FlexConnect AP は、IGMP または MLD スヌーピングに基づいてトラフィックを制限しません。

---

- 大規模な展開での FlexConnect 中央スイッチング



---

(注)

- FlexConnect 中央スイッチングは、Cisco WLC ポートの合計トラフィックが 500 Mbps を超えない小規模な展開でのみサポートされます。
- FlexConnect ローカル スイッチングはサポートされます。

---

- Microsoft Hyper-V 展開での中央スイッチング
- 高可用性の AP とクライアント SSO
- PMIPv6
- Datagram Transport Layer Security (DTLS)
- EoGRE (ローカル スイッチング モードでのみサポート)
- ワークグループブリッジ

- 中央スイッチングに対するクライアント ダウンストリーム レート制限
- SHA2 証明書
- Lync SDN API との Cisco WLC の統合
- Cisco OfficeExtend アクセス ポイント

## アクセスポイントプラットフォームでサポートされていない主要機能

このセクションでは、各種 Cisco Aironet AP プラットフォームでサポートされていない機能を示します。

### Cisco Aironet 1800i、1810 OEAP、1810W、1815、1830、1850、2800、3800、および 4800 シリーズの AP でサポートされていない主要機能

Cisco Aironet Wave 2 AP での機能のサポートの詳細については、次を参照してください。

[https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/wireless/controller/technotes/8-7/b\\_feature\\_matrix\\_for\\_802\\_11ac\\_wave2\\_access\\_points.html](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/wireless/controller/technotes/8-7/b_feature_matrix_for_802_11ac_wave2_access_points.html)。

表 9: Cisco Aironet 1800i、1810 OEAP、1810W、1815、1830、1850、2800、3800、および 4800 シリーズの AP でサポートされていない主要機能

動作モード	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自律ブリッジモード</li> <li>• メッシュモード</li> <li>• NAT または PAT 環境の背後にある LAG</li> </ul>
プロトコル	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 完全な Cisco Compatible Extensions (CCX) のサポート</li> <li>• Rogue Location Discovery Protocol (RLDP)</li> <li>• Telnet</li> </ul>
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ダイナミック WEP を使用した CKIP、CMIC、LEAP</li> <li>• CKIP のスタティック WEP</li> <li>• WPA2 + TKIP</li> </ul> <p>(注) WPA + TKIP および TKIP + AES プロトコルがサポートされません。</p>

QoS	Cisco Air Time Fairness (ATF)
FlexConnect の機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Split Tunneling</li> <li>• PPPoE</li> <li>• マルチキャストからユニキャストへ (MC2UC)</li> <li>    (注) VideoStream がサポートされません。</li> <li>• Traffic Specification (TSpec) <ul style="list-style-type: none"> <li>• Cisco Compatible Extension (CCX)</li> <li>• コール アドミッション制御 (CAC)</li> </ul> </li> <li>• VSA/レルム照合認証</li> <li>• ローカル スイッチング モードの FlexConnect を使用した SIP スヌーピング</li> </ul>



(注) 現在サポートされている機能の詳細を含む Cisco Aironet 1850 シリーズ AP の技術仕様については、『[Cisco Aironet 1850 Series Access Points Data Sheet](#)』を参照してください。

## Cisco Aironet 1800i、1810 OEAP、および 1810W シリーズの AP でサポートされていない主要機能

表 10: Cisco Aironet 1800i、1810 OEAP、および 1810W シリーズの AP でサポートされていない主要機能

動作モード	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ワークグループブリッジ (WGB) モード</li> <li>• Mobility Express</li> </ul>
FlexConnect の機能	ローカル AP 認証
ロケーション サービス	データ RSSI (高速検索)

## Cisco Aironet 1830、1850、および 1815 シリーズの AP でサポートされていない主要機能

表 11: Cisco Aironet 1830、1850、および 1815 シリーズの AP でサポートされていない主要機能

動作モード	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークグループブリッジ (WGB) モード</li> <li>Mobility Express は Cisco 1815t AP でサポートされません。</li> </ul>
FlexConnect の機能	ローカル AP 認証
ロケーション サービス	データ RSSI (高速検索)

### メッシュ ネットワークでサポートされていない主要機能

- ローカルベースのコールアドミッション制御 (CAC)。メッシュ ネットワークは帯域幅ベース CAC または静的 CAC のみサポートします。
- ハイアベイラビリティ (高速ハートビートおよびプライマリ ディスカバリ join タイマー)
- FASTv1 および 802.1 X 認証でサブリカントとして動作する AP
- AP 参加優先順位 (メッシュ AP には固定の優先順位があります)
- ロケーションベースのサービス

### Cisco Aironet 1540 メッシュ AP でサポートされていない主要機能

- ダイナミック メッシュ バックホール データ レート。



(注) AP のブリッジ データ レートを [auto] のままにしておくことをお勧めします。

- バックグラウンド スキャン
- ノイズ耐性高速コンバージェンス

### Cisco Aironet 1560 AP でサポートされていない主要機能

- MAC 認証 FlexConnect ローカル認証
- ノイズ耐性高速コンバージェンス
- Static WEP

## 注意事項

### 未解決の不具合

表 12: リリース 8.8.125.0 で未解決の不具合

警告 ID 番号	説明
CSCvk57014	AP : 情報のない空の無線コア ファイルが作成されることがある
CSCvm63736	マルチキャストのスループットが不安定になる
CSCvn87656	ベンダー ドライバ @click_packet_type_event_hook のコンテキストで Cisco Wave 2 AP が予期せずリロードする
CSCvo51266	WGB で EAP TLS に障害が発生する
CSCvo59784	AP 使用率のレポートで、不一致に関する情報が何ページにもわたって示される
CSCvp43376	WLAN の設定/プロファイルの変更、クライアントの削除、アイドルタイムアウトなどの後、IP フォンを関連付けることができない
CSCvp68494	ネットワーク内に MU-MIMO クライアントがある場合、例外が発生し、Cisco 2800 AP が予期せずリロードする

表 13: リリース 8.8.120.0 で未解決の不具合

警告 ID 番号	説明
CSCvb70551	Cisco Wave 2 AP がカーネルパニックにより再起動し、非同期になる : メモリ不足
CSCvg96533	Cisco 3800、2800 AP FIQ/NMI がリセットされる
CSCvi02106	Cisco 2800、3800、1560 AP が Cisco スイッチに接続されている場合、DUPLEX_MISMATCH ログが表示される
CSCvi10888	ビーコンの送信が断続的に 12 秒から 85 秒間停止する
CSCvj30568	ビーコンのスタックが原因で、Cisco 1832 AP が動作を停止する
CSCvj79841	Cisco 3802 AP が予期せず再起動する
CSCvj81526	新規/工場出荷時設定にリセットされた AP で AP 名が「AP0000.0000.0000」になる

警告 ID 番号	説明
CSCvk42225	AP でクライアントの最大数に達した理由コード 17 のため、関連付け応答の送信に失敗する
CSCvm11861	無線ドライバで Cisco Wave 2 AP FIQ/NMI が予期せずリロードする
CSCvm13837	メモリ統計情報の取得を長時間実行中に vWLC が予期せずリロードする
CSCvm33978	Apple iPad デバイスが Apple デバイスとしてプロファイリングされる
CSCvm58235	DART コネクタを搭載した Cisco 2802E AP : カスタム RF プロファイルは、常に XOR に適切に適用されるとは限らない
CSCvm63975	特定の国が同時に有効になっている場合、WLC の設定が失われる
CSCvm65411	FC71 コードを使用した Cisco 2700 AP 無線のリセット
CSCvm68341	シスコ コントローラは、重複する中間アカウンティング パケットを ISE に送信する
CSCvm72007	MAC フィルタリングと PSK を使用すると、VLAN が正しくマッピングされない
CSCvm81901	Cisco 3800 AP がクライアント フレームを認識しない
CSCvn14292	Cisco 3800 AP が 8.2.170.2 で予期せずリロードする
CSCvn15777	emWeb プロセスでの CPU 使用率が高いため、Cisco 5508 WLC が予期せずリロードする
CSCvn37957	関連付け応答 FT 802.11r を送信している WLC FTIE が保存されない
CSCvn41324	アクティブ WLC で統計情報がクリアされても、スタンバイ WLC が非結合 AP の統計情報エントリを保持する
CSCvn43971	AAA オーバーライド pmk キャッシュにより、不要な L3 コントローラ間でローミングが発生する可能性がある
CSCvn48626	CAP1552H 15.3(3)JD6 自律ステータス LED が点灯しない。この LED が消灯（オフ）している
CSCvn56211	Cisco 702W AP 無線のリセット、トレースバック、およびその他の無線バッファ エラー
CSCvn57308	WLC/AP がクライアントに M1 メッセージを送信しない
CSCvn59061	broffu_fp_dapi_cmd.c:4588 で 8.3.141.10 DP の Cisco 8510 コントローラがクラッシュする

警告 ID 番号	説明
CSCvn59160	CMX が使用されていない場合でも、WLC ログに「NMSP cloud service update. Received CMX service Link Check」と表示される
CSCvn62176	Cisco 3802 シリーズ AP は、UNII-1 チャンネルを使用している場合にクライアントを関連付けることができない
CSCvn89221	netuserを追加できない「管理ユーザのリストにすでにユーザが存在しています」という内容のエラーメッセージが表示される
CSCvo09245	Flexconnect AP のフェールオーバー後に、WLC がクライアントの MAC をユーザ名として使用して、不完全なアカウントングパケットを送信する
CSCvo18656	スイッチオーバー後に複数の AP 設定が変更される
CSCvo18663	コントローラのスイッチオーバー後に「ネイティブ VLAN 継承」が変更される
CSCvo24010	2.4 GHz の不正クライアントが封じ込められて保留中のままになる
CSCvo37232	WLC で特定の WLAN 設定が「show run-config」にリストされない
CSCvo42865	WebAdmin 証明書のアップロード中に、Cisco コントローラがタスク「TransferTask」で予期せずリロードする
CSCvo55603	Cisco 4800 シリーズアクセス ポイントは、Cisco 94xx スイッチに接続されている場合 UPoE 電力を要求しない
CSCvo64729	Microsoft Hyper-V の vWLC が、集中管理によりスイッチングされたトラフィックを通過させない
CSCvo74306	Cisco 1815W AP : ユーザごとの BW 契約が Web ポリシーで機能しない
CSCvo84924	Cisco Wave 2 AP が 8.8.111.0 へのアップグレード後に、予期せずリロードする
CSCvo87763	RLAN の背後で Cisco 1815 ME AP が DHCP をドロップする
CSCvo89811	WLC CLI : インデックス 4 が「config ap ethernet」にない
CSCvo90764	AP4800 : 複数の場所で AP の定期的な予期しないリロードが検出される
CSCvo94878	Cisco Wave 2 Ap : PC が find_get_entries + 0x64/0x15c にある場合に予期せずリロードする
CSCvp01439	ポートでループが発生すると、Cisco 1815 AP が RLAN VLAN のトラフィックをリークする
CSCvp05117	P-Q ドメインの Wave 2 AP がコントローラに参加できず、AP が予期せずリロードする

## 解決済みの不具合

表 14: リリース 8.8.125.0 で解決済みの不具合

警告 ID 番号	説明
CSCvj69298	RPE/ダブルビットエラーが原因でデータプレーンが予期せずリロードする
CSCvj79841	Cisco 3802 AP が予期せず再起動する
CSCvk79765	apstatEngineMsgQ MSGQ_RUNNING_HIGH または MSGQ_SEND_FAILED キュー使用率の問題
CSCvk79850	「config flexconnect arp-cache」 CLI のサポートをファブリック AP まで拡張する
CSCvm18273	8.5 リリースおよびその他の memleak 修正によるメモリ制限が原因で発生する Cisco 702W AP のリロードへの対処
CSCvm65360	外部 Web 認証ログインが成功した後、シスコ コントローラは内部 Web 認証ログイン ページにリダイレクトされる
CSCvm81901	Cisco 3800 AP がクライアント フレームを認識しない
CSCvm88213	Cisco Wave 2 AP が DHCP Offer OTA を TKIP クライアントに転送しない
CSCvm91854	systemDb の破損によって Cisco 8540 コントローラがアクセス不能になる
CSCvn53435	C3702AP on 8.5.140.0: %DOT11-2-RADIO_RX_BUF : 理由 44 により、1E72C72C のために予期しないリロードが発生する
CSCvo28124	一部のシナリオでは、ローカル スイッチング WLAN が中央スイッチングに変更される
CSCvp05117	P-Q ドメインの Wave 2 AP がコントローラに参加できず、AP が予期せずリロードする
CSCvp05891	AP SSO では、モビリティ MAC が焼き付けられている MAC と異なる場合に Flex Wave 2 AP で FT 802.1 x/PSK 認証が中断する
CSCvp26465	Cisco AireOS HA : モビリティ ハッシュ キーが AireOS で同期されない
CSCvp35686	8.5.140.0 を実行している Cisco 5508/5520 コントローラが、すべてのワイヤレスクライアントをドロップする
CSCvp36540	Cisco 2802、3802 AP : 稼働中にシステム メモリが不足する
CSCvp49290	8.8 リリースを稼働している Cisco 5520 コントローラ : LSC デバイス証明書をインストールできない



警告 ID 番号	説明
CSCvp52994	WLC は AAA VLAN を学習できず、2 回目のモバイルの追加で中央スイッチング VLAN を送信できない
CSCvp57188	Cisco 4800 AP : 8.8.X.X コードの kmalloc-512 および 1024 kmalloc でメモリリークが発生する
CSCvp64806	CAT9400 スイッチに接続すると、電力変動が原因で AP がリロードする
CSCvp71391	クロスサイト攻撃が原因で、WLC ロビーアンバサダー GUI がフォーム送信アクションに応答しなくなる
CSCvp73499	RSSI が低いため、Cisco 3800 AP が ACK を送信する
CSCvp91931	2800、3800 AP に接続すると、702 AP は WGB として、7 秒ごとに新しい関連付け応答を送信し続ける

表 15 : 8.8.120.0 の解決済みの不具合

警告 ID 番号	説明
CSCvi06408	VLAN オーバーライドを設定すると、Wave 1 AP が有線側に DHCP パケットを送信できない
CSCvi77141	エラータイプ HA_send_usmDbSpamSetRadSlotBand : スタンバイで設定の適用が失敗した
CSCvi82746	シスココントローラがタスク名 SISFBT プロセスで予期せずリロードする
CSCvi84734	Cisco 702w AP : クライアントが断続的に接続できず、復号化エラーが発生する
CSCvj48316	AP3700 : プロセス「QoS stats process」により、予期しないリロードが発生する
CSCvj72136	Cisco 2800、3800 AP で、デフォルトゲートウェイに到達する機能が失われる
CSCvj80129	Cisco Wave 2 AP が無効な CAPWAP データ キープアライブ送信元ポートを使用する
CSCvj97430	Mobility Express AP : AP の再起動を引き起こすループが検出された
CSCvj97602	関連付けおよび再関連付け要求プロセスの一部として、WLC クライアント RSSI および SNR 値の更新が必要
CSCvk00885	WLC GUI で連続した WLAN を設定すると、DHCP アドレスの割り当てが無効になる

警告 ID 番号	説明
CSCvk36887	一部のクライアントでは、エントリが WLC で削除されないため、関連付けを行えない
CSCvk41603	WLC : チャネル幅が 80 MHz に設定されている場合、RF プロファイルの DCA チャネルを追加/削除できない
CSCvk68688	5508 スタンバイ ホット WLC でクライアント トラフィックが検出されると、スイッチ上で MAC フラッピングが発生する
CSCvk76386	SW ウォッチドッグが無効になっているときに、さまざまなプロセスで CPU 使用率が高くなりすぎるため、リーパーがリセットされる
CSCvk79597	DFS が頻繁に検出される
CSCvm11060	WLC : クライアントの soft-roam 後、クライアントで、関連付けられた AP-Grp VLAN の新しい Apple TV が確認できない
CSCvm51648	Cisco WLC のオープン認証ゲストクライアントがトラフィックを通過できず、STATICIP_NOL3SEC で PEM 状態になる
CSCvm54487	WLAN で DHCP が必要とされるのに、WLC がフレーム IP アドレスなしでアカウント開始を送信する
CSCvm62619	「debug flexconnect」コマンドが入力された後、emweb タスクでシスコ コントローラが予期せずリロードする
CSCvm65858	フレキシブル ラジオ アサインメントを使用する 2800 AP で、管理ステータスと Clean Air ステータスが無効になる
CSCvm69246	シスコ コントローラが SSO 後に再度関連付けされたクライアントに対して、誤ったインターフェイス ポリシーを適用する
CSCvm73244	スニファ モードの AP3800 が、8.7 および 8.8 CSCvf74377 で ACK、RTS をキャプチャしない
CSCvm80592	TAMD デバイスの「ap-tam」ハートビート異常により、Cisco 2800 AP が予期せずリロードする
CSCvm83223	AP1832 : PC の _raw_spin_lock+0x44/0x84 でカーネルパニックが発生する
CSCvm84941	Cisco 1600、1700 AP : パケットの蓄積によるメモリ リークが発生する
CSCvm90337	「無線障害（無線の復旧に失敗）」が原因で Cisco 18xx AP が予期せずリロードされる
CSCvn03560	Cisco 702 AP で復号化エラーが発生する

警告 ID 番号	説明
CSCvn03915	コントローラのアップグレード後、カーネルパニックが原因で予期しないリロードが発生する
CSCvn04046	Cisco 2800、3800 AP が、DSCP を FlexConnect ローカル スイッチングの正しい WMM UP 値にマッピングしない
CSCvn05881	Cisco Phone 8821 に、2802/3802 アクセス ポイントの MIC 不整合によるローミングの問題がある
CSCvn07126	Cisco FlexConnect : Cisco 2802 AP はダウンリンク送信時に QoS の優先順位を低くする
CSCvn11947	Cisco 1815w : エンドデバイスが数回再起動した後、RLAN ポートのトラフィックが TX 方向でスタックする
CSCvn13314	Cisco 2802、3802 AP : AP の起動中にデフォルトの SSID 「IP Cheetah」 がブロードキャストされる
CSCvn17267	702AP : ルート AP がオフチャネルの場合、「parent lost: Too many retries」 RTS で WGB はルート AP との接続が解除される
CSCvn18615	EAP 方式が EAP-FAST に設定されている場合、AP は ISE 2.5.0.311 を使用した認証を行えない
CSCvn20446	ワイヤレスクライアントがローカルスイッチング SSID から中央スイッチング SSID に移動し、DHCP トラフィックがドロップされる
CSCvn23565	Cisco 702w AP が再起動後、Cisoc WLC に参加する前に LAN 4 で POE を有効にする
CSCvn25524	Cisco 5520、8540 コントローラ : 1 ギガ SFP を備えたポート 2 でスループットが低下する
CSCvn27111	8.8.114.54 の Cisco WLC が、「pmalloc detected memory corruption spamAP Task4」のために予期しないリロードが発生する
CSCvn27144	802.11ac MCS パラメータを復元できない
CSCvn27902	RADIUS から iPSK キーを復号化しているときに、「%SAFEC-3-SAFEC_ERROR」が発生する
CSCvn32314	WCPD が原因で 8.8.114.54 の Cisco 2800 AP が予期せずリロードする
CSCvn42184	Cisco 1562 ME WLC コンソールが「/usr/sbin/nginx-helper: line 115: retry++: not found」というメッセージを表示してフラグディングされる
CSCvn47094	CLI が「paste」アクションを通して送信されたすべてのコマンドを実行しない

警告 ID 番号	説明
CSCvn49888	Cisco 702、1532 にトレースバックがあり、ロード 8.5.140.0 でビーコンがスタックする
CSCvn50968	スタートアップ コンフィギュレーションに無効な web-auth https-redirect コマンドがある
CSCvn53514	AP Syslog ファシリティが IOS AP で機能しない
CSCvn54782	ローカルモードのローカルスイッチング RLAN に対して、IGMP スヌーピングを有効にする必要がある
CSCvn55904	WLC によって変更された FlexACL ルールが Flex AP に反映されない
CSCvn61436	NFV9_Task タスクで Cisco 5520 コントローラが予期せずリロードする
CSCvn66293	3802 AP が Cisco IP Communicator を使用してワイヤレス デバイスからスイッチに CDP パケットをリレーする
CSCvn66715	MU-MIMO 展開で Intel NIC 8260/8265 を搭載したクライアントの負荷が高い場合、トラフィックが 3800 AP を通過しなくなる
CSCvn68423	WLC のリロードまたは HA フェールオーバー時にパッシブクライアントの設定が失われる
CSCvn68501	WLCLSC : デバイス証明書をインストールできず、「Not Present」と表示される
CSCvn68752	Cisco 1542/1562 AP が WLC の ARP エントリを取得できない
CSCvn71004	WLC Mbuf の割り当ての問題/Mbuf 最大数に達した
CSCvn98214	Cisco 1830 AP : WGB アソシエーション中に WGB が参加していない core-radio1FW が検出される
CSCvn98598	FT 802.1X クライアントは、ME マスター AP/N+1 WLC のフェールオーバー後に認証できない
CSCvo04251	dot1x_aaa_eapresp_supp : 「debug client [macaddr]」の実行中、MDNS 要求が ISE フラッディングに送信される
CSCvo05093	シスコ コントローラが、タスク「tplusTransportThread」で予期せずリロードする
CSCvo06832	Open 認証および EAP 認証を使用したセンサー テストに失敗した
CSCvo41016	LSC 用に 4096 ビット キー サイズのデバイス証明書を追加すると、シスコ コントローラが予期せずリロードする

警告 ID 番号	説明
<a href="#">CSCvo48759</a>	理由コード 7 (関連付けられていない STA からクラス 3 フレームを受信) により、AP が関連付けられたクライアントの認証を解除する
<a href="#">CSCvo60307</a>	シスココントローラがクライアントプロファイラタスクで予期せずリロードする
<a href="#">CSCvo71753</a>	AP 側 : CTS でインラインタギングを有効にすると、マルチキャストトラフィックが機能しなくなる

## 関連資料

### ワイヤレス製品の比較

- 次のツールを使用して、シスコワイヤレスアクセスポイントとコントローラの仕様を比較します。

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/wireless/wireless-lan-controller/product-comparison.html>

- 製品承認ステータス :

[https://prdapp.cloudapps.cisco.com/cse/prdapp/jsp/externalsearch.do?action=externalsearch&page=EXTERNAL\\_SEARCH](https://prdapp.cloudapps.cisco.com/cse/prdapp/jsp/externalsearch.do?action=externalsearch&page=EXTERNAL_SEARCH)

- 無線 LAN コンプライアンス検索 :

<https://www.cisco.com/c/dam/assets/prod/wireless/wireless-compliance-tool/index.html>

### Cisco Wireless Controller

Cisco WLC、Lightweight AP、およびメッシュ AP の詳細については、次のドキュメントを参照してください。

- 特定の Cisco WLC またはアクセスポイントのクイックスタートガイドまたはインストールガイド
- [Cisco Wireless Solutions Software Compatibility Matrix](#)
- [Cisco Wireless Controller Configuration Guide](#)
- [Cisco Wireless Controller Command Reference](#)
- [Cisco Wireless Controller System Message Guide](#)

すべての Cisco WLC ソフトウェアに関連するマニュアルについては、次を参照してください。

<http://www.cisco.com/c/en/us/support/wireless/wireless-lan-controller-software/tsd-products-support-series-home.html>

### Cisco Mobility Express

- [Cisco Mobility Express Release Notes](#)

- [Cisco Mobility Express User Guide](#)
- [Cisco Aironet Universal AP Priming and Cisco AirProvision User Guide](#)

### Cisco Aironet Access Points for Cisco IOS Releases

- [Release Notes for Cisco Aironet Access Points for Cisco IOS Releases](#)
- [Cisco IOS Configuration Guides for Autonomous Aironet Access Points](#)
- [Cisco IOS Command References for Autonomous Aironet Access Points](#)

### コントローラおよびアクセス ポイント ソフトウェアで使用されるオープン ソース

コントローラおよびアクセス ポイント ソフトウェアで使用されるオープン ソースを説明するドキュメントにアクセスするには、このリンクをクリックします。

<https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/open-source-documentation-responsive.html>

### Cisco Prime Infrastructure

[Cisco Prime Infrastructure マニュアル](#)

### シスコ モビリティ サービス エンジン

[シスコ モビリティ サービス エンジン マニュアル](#)

### Cisco Connected Mobile Experiences

[Cisco Connected Mobile Experiences マニュアル](#)

## 通信、サービス、およびその他の情報

- シスコからタイムリーな関連情報を受け取るには、[Cisco Profile Manager](#) でサインアップしてください。
- 重要な技術によりビジネスに必要な影響を与えるには、[Cisco Services](#) にアクセスしてください。
- サービス リクエストを送信するには、[Cisco Support](#) にアクセスしてください。
- 安全で検証済みのエンタープライズクラスのアプリケーション、製品、ソリューション、およびサービスを探して参照するには、[Cisco Marketplace](#) にアクセスしてください。
- 一般的なネットワーキング、トレーニング、認定関連の出版物を入手するには、[Cisco Press](#) にアクセスしてください。
- 特定の製品または製品ファミリの保証情報を探すには、[Cisco Warranty Finder](#) にアクセスしてください。

### Cisco バグ検索ツール

[Cisco バグ検索ツール](#) (BST) は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理する Cisco バグ追跡システムへのゲートウェイとして機能する、Web ベースのツールです。BST は、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

---

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（[www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: [www.cisco.com go trademarks](http://www.cisco.com/go/trademarks). Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2019 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.